

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	心身障がい福祉センター 分園すてっぷ長浜		
○保護者評価実施期間	今年度は保育所等訪問支援依頼がなかったため、従業者のみの評価にて自己評価の総括を行いました。		
○保護者評価有効回答数			
○従業者評価実施期間	令和7年12月1日	～	令和7年12月26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 4	(回答者数)	4
○訪問先施設評価実施期間	今年度は保育所等訪問支援依頼がなかったため、従業者のみの評価にて自己評価の総括を行いました。		
○訪問先施設評価有効回答数			
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・心身障がい福祉センターの分園であること。	・保育所等訪問の契約児はいないが、すてっぷに在籍している児の大半は幼稚園、保育園に通っているため、園の先生方との連携は必要と考えている。心身障がい福祉センターの訪問支援専門員と情報交換することも多く、児の理解に役立っている。	・訪問支援や当施設の職員との電話連携だけで、問題が解決しない場合は、心身障がい福祉センターに相談し対策を考えている。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・訪問支援を担うことができる職員が限られている。	・児童発達支援事業所との兼任職員のため、職員が抜けると支障が出る。契約児が増えるとその分の負担も増える。また園訪問未経験の職員ばかりで、育成をするのであれば計画的に行う必要がある。	・保育所等訪問支援事業はなくても、訪問支援に同行して幼稚園、保育園での子どもたちの活動を見る機会もあっていいと思う。 大半が幼稚園、保育園に在籍しており、そこでうまくいっていない児が多いため。
2			
3			